



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したもので。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。 (1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。 (2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	27-0717-2	版	6.00
発行日	2024/02/15	前発行日	2021/07/06

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M™ アクリルレッドパテ 5098

3M ストックナンバー

41-0003-6503-5 60-4550-4985-2 GT-6000-1812-8

7000045481

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

自動車

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	オート・アフターマーケット 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体： 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分 2 A

皮膚腐食性/刺激性： 区分 2

皮膚感作性： 区分 1

生殖毒性： 区分 1

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分 2

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分 3

特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 区分 1

水生環境有害性 短期（急性）： 区分 2

GHSラベル要素**注意喚起語****危険****シンボル**

炎 感嘆符 健康有害性

ピクトグラム**危険有害性情報**

H225

引火性の高い液体及び蒸気

H319

強い眼刺激

H315

皮膚刺激

H317

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H336

眠気又はめまいのおそれ

H360

生殖能または胎児への悪影響のおそれ

H371

臓器の障害のおそれ：

呼吸器

H372

長期あるいは反復ばく露による臓器の障害：

神経系。

呼吸器

感覚器。

H401

水生生物に毒性

注意書き**一般：**

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。

P210A

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P240B

容器を接地しアースをとること。

P242A

火花を発生させない工具を使用すること。

P243A

静電気放電に対する措置を講ずること。

P233

容器を密閉しておくこと。

P241

防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。

P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P261	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P271	野外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P280E	保護手袋を着用すること。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態を確保すること。
P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P332 + P313	皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P308 + P311	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡する事。
P308 + P313	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。
P314	気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
P370 + P378G	火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

保管

P403 + P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P403 + P235	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405	施錠して保管すること。

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
タルク	14807-96-6	30 - 60
トルエン	108-88-3	16
トリエチレングリコールジベンゾアート	120-56-9	< 10
安息香酸エステル	営業秘密	5 - 10

炭酸マグネシウム	546-93-0	5 - 10
酢酸ブチル	123-86-4	10
プロパンオールジベンゾエート	27138-31-4	< 10
2, 2' - オキシビス エタノール ジベンゾアート	120-55-8	< 10
ニトロセルロース	9004-70-0	6.6
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	68038-41-5	1 - 5
イソプロピルアルコール	67-63-0	3.3
酸化鉄	1309-37-1	3.1

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。すすぎ続ける。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。 中枢神経の抑制（頭痛、目眩感、眠気、共調不能、吐き気、言語障害、目眩及び意識喪失）。 標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。 長期あるいは反復ばく露による標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

消防作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。 ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入するのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 漏洩箇所を泡消火薬剤で覆う。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 金属製の容器に収納する。 有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルと SDS を参照し、安全な取り扱い方法に従う。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

密閉された換気不良の場所で使用しないこと。 子供の手の届かないところに置くこと。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。 静電気帯電防止靴あるいは適切にアースした靴を着用する。 指定された個人保護具を使用する。 着火の危険を最小限にするために、この製品を使用する作業のために適切な電気的分類を決定し、引火性気体の蓄積を避けるために、特定の局所排気装置を選定してください。 輸送中に静電気蓄積の可能性がある場合、容器を接地し、アースを取ること。

保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 容器を密閉しておくこと。 熱から離して保管する。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
トルエン	108-88-3	ACGIH	TWA : 20 ppm	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質。耳毒性物質。
トルエン	108-88-3	ISHL	TLV (8時間) : 20 ppm	
トルエン	108-88-3	JSOH OELs	TWA (8時間) : 188 mg/m3 (50 ppm)	皮膚
酢酸ブチル	123-86-4	ACGIH	TWA: 50 ppm; STEL: 150 ppm	
酢酸ブチル	123-86-4	ISHL	TLV (8時間) : 150 ppm	
酢酸ブチル	123-86-4	JSOH OELs	TWA (8時間) : 475 mg/m3 (100 ppm)	
不活性あるいは有害なダスト	1309-37-1	ISHL	TLV (計算値) (ダストとして) (8時間) : 0.025mg/m3	100%と仮定して計算
不活性あるいは有害なダスト	1309-37-1	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じん)(8時間):1mg/m3	
酸化鉄	1309-37-1	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 5 mg/m3	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
不活性あるいは有害なダスト	14807-96-6	ISHL	TLV (計算値) (ダストとして) (8時間) : 0.025mg/m3	100%と仮定して計算
タルク	14807-96-6	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 2 mg/m3	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
タルク	14807-96-6	JSOH OELs	TWA(総粉じんとして)(8時間):2 mg/m3;TWA(吸入性粉じんとして)(8時間):0.5 mg/m3	
不活性あるいは有害なダスト	546-93-0	ISHL	TLV (計算値) (ダストとして) (8時間) : 0.025mg/m3	100%と仮定して計算
不活性あるいは有害なダスト	546-93-0	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じん)(8時間):1mg/m3	
不溶性又は難溶性粒子状物質で他に特段の指定がないもの、吸入粒子	546-93-0	ACGIH	TWA (吸入粒子) : 10 mg/m3	
不溶性又は難溶性粒子状物質で他に特段の指定がないもの、吸入性粒子	546-93-0	ACGIH	TWA (吸入性粒子) : 3 mg/m3	
イソプロピルアルコール	67-63-0	ACGIH	TWA : 200ppm、 STEL : 400ppm	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
イソプロピルアルコール	67-63-0	ISHL	TLV (8時間) : 200 ppm	
イソプロピルアルコール	67-63-0	JSOH OELs	CEIL : 980 mg/m3 (400 ppm)	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m³: ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。防爆換気装置を使用する。研磨・研削・切削加工のために適切な局所排気装置を準備・提供する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

スプレーなど、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
色	赤色
臭い	溶剤
臭いの閾値	データはない。
pH	適用しない

融点・凝固点	データはない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	> 35.6 °C [詳細: MITSデータ]
引火点	8.9 °C [試験方法: クローズドカップ法]
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない
燃焼点 (下限)	1.27 %
燃焼点 (上限)	7 %
蒸気圧	<=186, 158.4 Pa [試験条件: 55 °C] [詳細: MITSデータ]
蒸気密度/相対蒸気密度	4 [参照基準: 空気=1]
密度	1.51 - 1.56 g/ml
比重	1.51 - 1.56 [参照基準: 水=1]
溶解度	なし。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	90,000 - 170,000 mPa-s [試験条件: 23 °C] [詳細: MITSデータ]
揮発性有機化合物	464 g/l [試験方法: SCAQMD rule 443.1 での計算値]
揮発性有機化合物	30.3 重量% [試験方法: カリフォルニア大気資源委員会 第二章に基づいて算出]
揮発分	30.3 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	464 g/l [試験方法: SCAQMD rule 443.1 での計算値]

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性**反応性**

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

火花及び／ないし炎
熱。

混触危険物質

強酸
強酸化性物質

危険有害な分解物**物質**

一酸化炭素
二酸化炭素
毒性蒸気、微粒子

条件

特段の規定はない。
特段の規定はない。
特段の規定はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させことがある。

皮膚に付着した場合

皮膚刺激： 発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応： 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合

眼への激しい刺激： 発赤、腫脹、痛み、催涙、角膜の曇り、視力障害などの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報**特定標的臓器毒性、単回ばく露**

中枢神経機能の抑制： 頭痛、目眩感、眠気、協調障害、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失などの症状。吸入作用：症状は咳、息切れ、胸部圧迫感、喘鳴。頻脈、皮膚蒼白（チアノーゼ）、痰、肺機能検査の変化、呼吸不全。

長時間又は反復暴露した場合：

塵肺症： 持続性のせき、無呼吸、胸痛、喀痰増加、肺機能検査結果の変化などの症状。眼に対する影響：ぼやけたり、重大な視力障害などの症状。聴覚への影響：聴覚障害、平衡機能異常及び耳鳴りなどの症状。嗅覚への影響：嗅覚能力の低下もしくは嗅覚の完全な消失などの症状。神経への影響：性格の変化、協調障害、感覚喪失、四肢の刺痛又はしびれ、虚弱、ふるえ、血圧変化及び心拍数変化などの症状。

生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	吸入－蒸気(4時間)		利用できるデータが無い：ATEで計算。50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
タルク	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
タルク	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
トルエン	皮膚	ラット	LD50 12,000 mg/kg
トルエン	吸入－蒸気(4時間)	ラット	LC50 30 mg/l
トルエン	経口摂取	ラット	LD50 5,550 mg/kg
酢酸ブチル	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
酢酸ブチル	吸入－粉塵/ミスト(4時間)	ラット	LC50 1.4 mg/l
酢酸ブチル	吸入－蒸気(4時間)	ラット	LC50 > 20 mg/l
酢酸ブチル	経口摂取	ラット	LD50 > 8,800 mg/kg
炭酸マグネシウム	皮膚	専門家による判断	LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
炭酸マグネシウム	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
プロパノールジベンゾエート	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
プロパノールジベンゾエート	吸入－粉塵/ミスト(4時間)	ラット	LC50 > 200 mg/l
プロパノールジベンゾエート	経口摂取	ラット	LD50 3,295 mg/kg
ニトロセルロース	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ニトロセルロース	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
イソプロピルアルコール	皮膚	ウサギ	LD50 12,870 mg/kg
イソプロピルアルコール	吸入－蒸気(4時間)	ラット	LC50 72.6 mg/l
イソプロピルアルコール	経口摂取	ラット	LD50 4,710 mg/kg
酸化鉄	皮膚	非該当	LD50 3,100 mg/kg
酸化鉄	経口摂取	非該当	LD50 3,700 mg/kg
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	皮膚	専門家による判断	LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
タルク	ウサギ	刺激性なし
トルエン	ウサギ	刺激物
酢酸ブチル	ウサギ	わずかな刺激

炭酸マグネシウム	In vitro data	刺激性なし
プロパノールジベンゾエート	ウサギ	刺激性なし
ニトロセルロース	専門家による判断	刺激性なし
イソプロピルアルコール	多種類の動物種	刺激性なし
酸化鉄	ウサギ	刺激性なし
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
タルク	ウサギ	刺激性なし
トルエン	ウサギ	中程度の刺激
酢酸ブチル	ウサギ	中程度の刺激
炭酸マグネシウム	ウサギ	軽度の刺激
プロパノールジベンゾエート	ウサギ	刺激性なし
ニトロセルロース	専門家による判断	刺激性なし
イソプロピルアルコール	ウサギ	激しい刺激
酸化鉄	ウサギ	刺激性なし
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	ウサギ	中程度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性**皮膚感作性**

名称	生物種	値又は判定結果
トルエン	モルモット	区分に該当しない。
酢酸ブチル	多種類の動物種	区分に該当しない。
プロパノールジベンゾエート	モルモット	区分に該当しない。
イソプロピルアルコール	モルモット	区分に該当しない。
酸化鉄	ヒト	区分に該当しない。
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	マウス	感作性あり

呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
タルク	ヒト	区分に該当しない。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
タルク	In vitro	変異原性なし
タルク	In vivo	変異原性なし
トルエン	In vitro	変異原性なし
トルエン	In vivo	変異原性なし
酢酸ブチル	In vitro	変異原性なし
プロパノールジベンゾエート	In vitro	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vitro	変異原性なし

イソプロピルアルコール	In vivo	変異原性なし
酸化鉄	In vitro	変異原性なし
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	In vitro	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
タルク	吸入した場合	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
トルエン	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
トルエン	経口摂取	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
トルエン	吸入した場合	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
イソプロピルアルコール	吸入した場合	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
酸化鉄	吸入した場合	ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
タルク	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,600 mg/kg	器官発生期
トルエン	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
トルエン	吸入した場合	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.3 mg/l	1 世代
トルエン	経口摂取	発生機能に有毒	ラット	LOAEL 520 mg/kg/日	妊娠期間中
トルエン	吸入した場合	発生機能に有毒	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
酢酸ブチル	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 7.1 mg/l	交配前および妊娠中。
酢酸ブチル	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 7.1 mg/l	交配前および妊娠中。
プロパンノールジベンゾエート	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
プロパンノールジベンゾエート	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	2 世代
プロパンノールジベンゾエート	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	妊娠期間中
イソプロピルアルコール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	器官発生期
イソプロピルアルコール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	LOAEL 9 mg/l	妊娠期間中

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
トルエン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	

トルエン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
トルエン	吸入した場合	免疫システム	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 0.004 mg/l	3 時間
トルエン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
酢酸ブチル	吸入した場合	呼吸器系	臓器障害のおそれ	ラット	LOAEL 2.6 mg/l	4 時間
酢酸ブチル	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	非該当
酢酸ブチル	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	非該当
酢酸ブチル	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	聴覚系	区分に該当しない。	モルモット	NOAEL 13.4 mg/l	24 時間
イソプロピルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
タルク	吸入した場合	塵肺症	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性ばく露
タルク	吸入した場合	肺線維症 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 18 mg/m ³	113 週
トルエン	吸入した場合	聴覚系 神経系 眼 嗅覚系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
トルエン	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 2.3 mg/l	15 月
トルエン	吸入した場合	心臓 肝臓 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 11.3 mg/l	15 週
トルエン	吸入した場合	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.1 mg/l	4 週
トルエン	吸入した場合	免疫システム	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 非該当	20 日
トルエン	吸入した場合	骨、歯、爪及び/又は毛髪	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1.1 mg/l	8 週
トルエン	吸入した場合	造血器系 脈管系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性ばく露
トルエン	吸入した場合	消化管	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 11.3 mg/l	15 週
トルエン	経口摂取	神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 625 mg/kg/day	13 週
トルエン	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2,500 mg/kg/day	13 週
トルエン	経口摂取	肝臓 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 2,500 mg/kg/day	13 週
トルエン	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 600 mg/kg/day	14 日

トルエン	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 105 mg/kg/day	28 日
トルエン	経口摂取	免疫システム	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 105 mg/kg/day	4 週
酢酸ブチル	吸入した場合	嗅覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.4 mg/l	14 週
酢酸ブチル	吸入した場合	肝臓 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 7.26 mg/l	13 日
プロパノールジベンゾエート	経口摂取	造血器系 肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2,500 mg/kg/day	90 日
イソプロピルアルコール	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12.3 mg/l	24 月
イソプロピルアルコール	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12 mg/l	13 週
イソプロピルアルコール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/day	12 週
酸化鉄	吸入した場合	肺線維症 塵肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性ばばく

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
トルエン	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
タルク	14807-96-6	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
プロパノールジベンゾエート	27138-31-4	ファットヘッドラミノウ	実験	96 時間	LC50	3.7 mg/l

ト		(魚)				
プロパンノール ジベンゾエー ト	27138-31-4	緑藻類	実験	72 時間	EL50	4.9 mg/1
プロパンノール ジベンゾエー ト	27138-31-4	ミジンコ	実験	48 時間	EL50	19.31 mg/1
プロパンノール ジベンゾエー ト	27138-31-4	緑藻類	実験	72 時間	EC10	0.89 mg/1
2, 2'-オ キシビス エ タノール ジ ベンゾアート	120-55-8	緑藻類	実験	72 時間	EL50	11 mg/1
2, 2'-オ キシビス エ タノール ジ ベンゾアート	120-55-8	ニジマス	実験	96 時間	LL50	2.9 mg/1
2, 2'-オ キシビス エ タノール ジ ベンゾアート	120-55-8	ミジンコ	実験	48 時間	EL50	6.7 mg/1
2, 2'-オ キシビス エ タノール ジ ベンゾアート	120-55-8	緑藻類	実験	72 時間	NOEL	2.2 mg/1
2, 2'-オ キシビス エ タノール ジ ベンゾアート	120-55-8	液状化	実験	3 時間	EC50	>100 mg/1
2, 2'-オ キシビス エ タノール ジ ベンゾアート	120-55-8	シマミミズ	実験	14 日	LC50	>1,000 mg/kg (乾燥 重量)
炭酸マグネシ ウム	546-93-0	液状化	推定値	3 時間	EC50	>900 mg/1
炭酸マグネシ ウム	546-93-0	ファットヘッ ドミノウ (魚)	推定値	96 時間	LC50	1,880 mg/1
炭酸マグネシ ウム	546-93-0	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	>100 mg/1
炭酸マグネシ ウム	546-93-0	ミジンコ	推定値	48 時間	LC50	486 mg/1
炭酸マグネシ ウム	546-93-0	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	100 mg/1
炭酸マグネシ ウム	546-93-0	ミジンコ	推定値	21 日	EC10	284 mg/1
トリエチレン	120-56-9	ファットヘッ	推定値	96 時間	LL50	>100 mg/1

グリコールジベンゾアート		ドミノウ(魚)				
トリエチレングリコールジベンゾアート	120-56-9	緑藻類	推定値	96 時間	EL50	>100 mg/1
トリエチレングリコールジベンゾアート	120-56-9	ミジンコ	推定値	48 時間	EL50	26 mg/1
トリエチレングリコールジベンゾアート	120-56-9	緑藻類	推定値	96 時間	EC10	24 mg/1
マレイン酸ロジンとグリセロールのエステル	68038-41-5	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
酸化鉄	1309-37-1	緑藻類	実験	72 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/1
酸化鉄	1309-37-1	ミジンコ	実験	48 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/1
酸化鉄	1309-37-1	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/1
酸化鉄	1309-37-1	緑藻類	実験	72 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/1
酸化鉄	1309-37-1	ミジンコ	実験	21 日	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/1
酸化鉄	1309-37-1	液状化	実験	3 時間	EC50	>10,000 mg/1
イソプロピルアルコール	67-63-0	バクテリア	実験	16 時間	LOEC	1,050 mg/1
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1,000 mg/1
イソプロピルアルコール	67-63-0	無脊椎動物	実験	24 時間	LC50	>10,000 mg/1
イソプロピルアルコール	67-63-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/1
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>1,000 mg/1
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1,000 mg/1

アルコール						
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l
酢酸ブチル	123-86-4	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	ErC50	397 mg/l
酢酸ブチル	123-86-4	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	96 時間	LC50	18 mg/l
酢酸ブチル	123-86-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	44 mg/l
酢酸ブチル	123-86-4	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	NOEC	196 mg/l
酢酸ブチル	123-86-4	ミジンコ	類似コンパウンド	21 日	NOEC	23.2 mg/l
酢酸ブチル	123-86-4	纖毛原生動物	実験	40 時間	IC50	356 mg/l
酢酸ブチル	123-86-4	レタス	実験	14 日	EC50	>1,000 mg/kg (乾燥重量)
ニトロセルロース	9004-70-0	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	96 時間	LC50	>1,000 mg/l
トルエン	108-88-3	ギンザケ	実験	96 時間	LC50	5.5 mg/l
トルエン	108-88-3	テナガエビ	実験	96 時間	LC50	9.5 mg/l
トルエン	108-88-3	緑藻類	実験	72 時間	EC50	12.5 mg/l
トルエン	108-88-3	トノサマガエル	実験	9 日	LC50	0.39 mg/l
トルエン	108-88-3	カラフトマス	実験	96 時間	LC50	6.41 mg/l
トルエン	108-88-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	3.78 mg/l
トルエン	108-88-3	ギンザケ	実験	40 日	NOEC	1.39 mg/l
トルエン	108-88-3	珪藻	実験	72 時間	NOEC	10 mg/l
トルエン	108-88-3	ミジンコ	実験	7 日	NOEC	0.74 mg/l
トルエン	108-88-3	液状化	実験	12 時間	IC50	292 mg/l
トルエン	108-88-3	バクテリア	実験	16 時間	NOEC	29 mg/l
トルエン	108-88-3	バクテリア	実験	24 時間	EC50	84 mg/l
トルエン	108-88-3	シマミミズ	実験	28 日	LC50	>150 mg/kg(体重)
トルエン	108-88-3	土壤微生物	実験	28 日	NOEC	<26 mg/kg (乾燥重量)

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
タルク	14807-96-6	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
プロパンノールジベンゾエート	27138-31-4	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	85 CO ₂ 発生量 /理論CO ₂ 発生量%	OECD 301B - 修正シユツルム試験又は二酸化炭素
2, 2' - オキシビス エタノール ジベンゾアート	120-55-8	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	93 CO ₂ 発生量 /理論CO ₂ 発生量%	OECD 301B - 修正シユツルム試験又は二酸化炭素
炭酸マグネシ	546-93-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

ウム						
トリエチレン グリコールジ ベンゾアート	120-56-9	推定値 生分 解性	28 日	二酸化炭素の 発生	92 CO ₂ 発生量 /理論CO ₂ 発生 量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
マレイン酸ロ ジンとグリセ ロールのエス テル	68038-41-5	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
酸化鉄	1309-37-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
イソプロピル アルコール	67-63-0	実験 生分解 性	14 日	生物学的酸素 要求量	86 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
酢酸ブチル	123-86-4	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	83 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー ズドボトル法
酢酸ブチル	123-86-4	実験 光分解		光分解半減期 (空気中)	6.3 日 (t 1/2)	
酢酸ブチル	123-86-4	実験 加水分 解		加水分解性半 減期 (pH7)	3.1 年 (t 1/2)	
ニトロセルロ ース	9004-70-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
トルエン	108-88-3	実験 生分解 性	20 日	生物学的酸素 要求量	80 %BOD/ThOD	APHA標準試験水/排水
トルエン	108-88-3	実験 光分解		光分解半減期 (空気中)	5.2 日 (t 1/2)	

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
タルク	14807-96-6	分類にデー タが利用でき ない、あるいは不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
プロパンオ ルジベンゾエー ト	27138-31-4	モデル 生態 濃縮		生物濃縮係数	8	Catalogic™
2, 2'-オ キシビス エ タノール ジ ベンゾアート	120-55-8	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	3.2	
炭酸マグネシ ウム	546-93-0	分類にデー タが利用でき ない、あるいは不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
トリエチレン グリコールジ ベンゾアート	120-56-9	モデル 生態 濃縮		生物濃縮係数	4.5	EPI suite™
トリエチレン	120-56-9	推定値 生態		オクタノール	3.2	

グリコールジ ベンゾアート		濃縮		/水 分配係 数		
マレイン酸口 ジンとグリセ ロールのエス テル	68038-41-5	分類にデー タが利用でき ない、あるいは不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
酸化鉄	1309-37-1	分類にデー タが利用でき ない、あるいは不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
イソプロピル アルコール	67-63-0	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	0.05	
酢酸ブチル	123-86-4	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	2.3	OECD 117、log Kow (オクタノール/水分 配係数)、高速液体 クロマトグラフィー
トルエン	108-88-3	実験 BCF—そ の他	72 時間	生物濃縮係数	90	
トルエン	108-88-3	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	2.73	

土壤中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1 2 6 3 塗料又は塗料関連物質

輸送分類 (IMO) : 3 引火性液体

輸送分類 (IATA) : 3 引火性液体

容器等級： II

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の 3）
 労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること
 労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物
 労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）
 労働安全衛生法：施行令別表第 6 の 2 有機溶剤
 化管法：第 1 種指定化学物質
 労働安全衛生法：施行令別表第一 危険物
 消防法：第四類第一石油類
 船舶安全法、航空法：引火性液体類

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
酸化鉄	酸化鉄	該当	該当
イソプロピルアルコール	イソプロピルアルコール	該当	該当
イソプロピルアルコール	プロピルアルコール	該当	該当
酢酸ブチル	酢酸ブチル	該当	該当
酢酸ブチル	酢酸n-ブチル	該当	該当
ニトロセルロース	ニトロセルロース	該当	該当
トルエン	トルエン	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
トルエン	トルエン	300	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション 1：製品用途 情報の追加.
 セクション 1：SAP Material Number 情報の追加.
 セクション 2：GHS分類 情報修正.
 セクション 2：注意書き - 応急措置 情報修正.
 セクション 3：成分表 情報修正.
 セクション 5：火災時情報（消火剤） 情報修正.
 セクション 8 : mg/m³ 記号 情報の追加.
 セクション 8 : 作業環境許容値 情報修正.
 セクション 8 : OEL登録機関の説明 情報修正.
 セクション 8 : 保護具 - 眼 情報修正.
 セクション 8 : ppm 記号 情報の追加.

セクション 8 : 呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
セクション 9 : 燃焼性 (固体、ガス)情報 情報修正.
セクション 9 : pH情報 情報修正.
セクション 10 : 避けるべき条件 情報修正.
セクション 11 : 急性毒性の表 情報修正.
セクション 11 : 吸引毒性の表 情報修正.
セクション 11 : 発がん性の表 情報修正.
セクション 11 : 生殖胞変異原性の表 情報修正.
セクション 11 : 生殖毒性の表 情報修正.
セクション 11 : 呼吸器感作性の表 情報修正.
セクション 11 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
セクション 11 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
セクション 11 : 皮膚感作性の表 情報修正.
セクション 11 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション 11 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション 12 : 成分生態毒性情報 情報修正.
セクション 12 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション 12 : 生態濃縮性情報 情報修正.
セクション 14 : 輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
セクション 15 : 労働安全衛生法の表 情報の追加.
セクション 15 : 法規名 - 表 情報の削除.
セクション 15 : 化管法の表 情報の追加.
セクション 15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート (SDS) の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

(法令で要求される場合を除く) 本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的 requirementについて責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。